



充実!!
「福祉・障害者施策」
「スポーツ・教育・国際交流」
「安心・安全・医療」

経験 プラス 刷新力

石川県議会議員

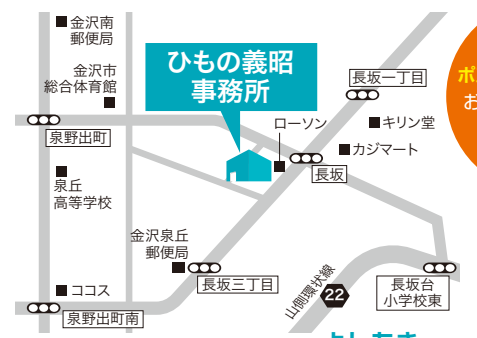
ひもの義昭 よしあき

2026年
ひもの通信
夏の季節号

プロフィール

昭和30年9月9日金沢市内で生まれる。現在70歳。
 地元の市立十一屋小学校、野田中学校、県立金沢泉丘高校から早稲田大学政経学部へ学ぶ。卒業後、森喜朗代議士の秘書となり、政治と地方議員の役割を学ぶ。「青年の政治参加」をスローガンに、昭和58年4月金沢市議会議員選挙に最年少記録27歳での初当選。
 平成3年石川県議会議員に初当選、令和5年には連続9期目当選。
 家族は妻と2人家族。(長男、次男夫婦独立)
 平成20年、第89代石川県議会議員に就任。これまでに、県監査委員など、現在は日韓友好促進議員連盟会長、自民党石川県連副会長などを務める。過去に、幹事長(2度)、政調会長、組織広報本部長、青年局長などを務めた。

- 現在のおもな役職(抜粋)
- | | |
|-------------------------|---------------|
| ●石川県都市計画審議会委員 | ●石川県山林協会理事 |
| ●石川県音楽文化協会常任理事 | ●石川県テニス協会顧問 |
| ●石川県障害者スポーツ協会 会長 | ●石川県調理師会顧問会代表 |
| ●日本保育協会石川県支部・日本保育推進連盟顧問 | ●石川県薬剤師連盟顧問 |
| ●金沢日曜野球連盟顧問 | ●石川県宅建議員連盟会長 |
| ●金沢市建築組合顧問 | ●石川県馬事振興協会会長 |
| ●野町、戸板、長坂台、十一屋校下町連相談役 | ●石川県インド議連事務局長 |



ひもの義昭事務所

〒921-8116 金沢市泉野出町2丁目7-18
 ☎076-241-7744
 [FAX] 076-241-4764 ✉ info@himono-yoshiaki.jp

国会議員のポスターが目印です
お気軽にお立ち寄り、ご連絡ください

よしあき
ひもの義昭事務所
 〒921-8116 金沢市泉野出町2丁目7-18
 ☎076-241-7744
 [FAX] 076-241-4764 ✉ info@himono-yoshiaki.jp

詳しい情報満載! ぜひご覧下さい。

私たちは「能登の皆さんのことを決して忘れない」。住んで良かった、これからも住み続けたいと思える街に!

**「石川・金沢」の発展に、
“経験”と“刷新力”で全力!!**



親戚の立川志の輔師匠と(金沢の寄席の後)

私は、常に皆様の声に耳を傾け、その思いを県政へ届けるため、全力で取り組んでまいりました。能登半島地震からの復旧・復興をはじめ、防災対策の強化、子育て・教育環境の充実、地域経済の活性化など、山積する課題に真正面から向き合い、これからも県民の皆様の暮らしを守り、未来につながる石川県、そして金沢市を築くため、全力を尽くしてまいります。

来春執行予定の県議会議員選挙には、これまで培ってきた経験と実績を礎に、10期目への挑戦をめざします。

引き続き、皆様のご期待に応えられるよう、誠心誠意、県政発展のため汗をかいてまいります。

石川県議会議員
ひもの義昭

どんな小さな声でも 必ず県政に届けます!

皆様のご意見、ご要望を私にお伝えください。
 できるだけ、実現に向けて頑張ります。



令和8年6月定例会予算委員会での山野知事への質疑

選挙結果にただただ茫然

馳浩現職知事再選果たせず
 この度の石川県知事選挙に際し、多くの皆様にご支持、ご支援をお願い申し上げましたところ、温かいご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。

馳知事の応援 プロレス蝶野さん

小泉進次郎防衛大臣も応援に

石川県サッカー協会、ホッケー協会役員と馳知事に要望

石川県郷土史学会の皆さんとの記念撮影

県表彰を受けた金沢競馬吉原寛人騎手のご家族らと

石川県LPGA協会の役員の方々と

石川県冷暖空調設備工業会の藤井理事長らと

県視覚障害者福祉協会の米島会長、他の皆さんと懇談

石川県ロシア協会総会でのあいさつ(会長)

スペシャルオリンピックス開会式において参加者を激励

大相撲に入門した大森君があいさつに

サロンドエスポワールテニスクラブの皆さんと(会長)

県調理師会においてあいさつ(顧問)

ひもの義昭 友の会だより

春のゴルフコンペ

5/22(金)
白山ゴルフクラブ
松風コースにて開催

優勝者は岸省吾さん

春の映画祭

5/30(土)石川県立美術館にて開催

上映名
待タイムスリッパ

軽井沢ゴルフツアー

表彰式での集合写真 7/1(水)

第41回 トロピカーナ・ビアパーティ

日時 2026年7月29日(水) PM6:30~
 会場 金沢東急ホテル

お申し込みはひもの事務所までどうぞ

予告 ボウリング大会

日時 2026年11月29日(日) AM10:00~
 会場 レジャラン藤江

お問い合わせはひもの事務所までどうぞ



高校相撲金沢大会出場の片桐恭晟君の家族らと

これまで県議会議員として9期36年間、石川県議会最多の118回質問(本会議場)に立ち、知事をはじめ執行部に提案、実行を求めてきました。



県議会35年永年勤続表彰

2026. 5. 28

石川県議会6月定例会本会議に先立ち、議員在職35年の永年勤続表彰が行われました。1991年の初当選以来、連続9期にわたり県政に携わることができたのも、日頃からお支えいただいている、関係者の皆様方のご指導のおかげであり、心より感謝申し上げます。この35年間、多くの課題に向き合いながら、ふるさと石川県の発展のため微力ながら全力で取り組んでまいりました。今日まで元気に活動を続け、多くの仕事に携わることができたことを大変ありがたく感じております。これからも初心を忘れることなく、誠心誠意、県政発展のため努力を重ねてまいります。皆様、本当にありがとうございました。



山野知事より石川県感謝状贈呈



自民党金沢支部大会

2026. 4. 25
石川県地場産業振興センター

自民金沢支部長に就任、統一地方選「議員増を目指す！」

4月25日、自由民主党金沢支部大会が開催され、多くの党員が出席する中、私自身4度目となる支部長に選任されました。今年3月の県知事選挙では、力及ばず自民党推薦の現職・馳浩候補が金沢市内で相手候補に大きく得票差をつけられる結果となりました。来年の統一地方選挙では、金沢市選出の県議会議員、市議会議員が改選期を迎えます。現職はもちろん、多くの新しい仲間の当選に向けて全力で取り組んでまいります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。さて、私は就任にあたり、「今後は党員拡大が最重要課題であり、県議、市議が率先して党勢拡大に取り組むたい。特に若い世代の力に期待したい」と抱負を語りました。なお、新たな役員体制として、幹事長には野本正人金沢市議が選任されました。



全役員とともに、各種選挙での必勝と支部の発展を誓い合いました



新支部長として抱負を語る

ついに実現！ 小学校給食の全国無償化 訴え続けてきた政策が、いま形に

子育て世代の負担軽減と教育の機会均等の実現に向け、これまで一貫して「小学校給食の無償化」を主張してきましたが、この4月から実現。これまで県議会において、自治体ごとの対応の違いによる不公平感や、国の責任による制度化の必要性を繰り返し訴えてまいりました。今回の実現は、こうした継続的な提言が具体的な形となったものであり、政策を前に進めることができた一つの成果でもあります。無償化は、**子育て世帯の経済的負担の軽減、教育の機会均等の確保、さらには少子化対策にも資する重要な施策**です。国には安定財源の確保、県には物価高騰への対応、市町には質の高い給食の提供といった、それぞれの役割が求められます。加えて、中学校への拡大など、今後の課題にも着実に取り組む必要があります。これからも、子どもたちに安全で質の高い給食を届け続けるため、現場で頑張る**学校栄養職員**や調理員の皆さんの声を踏まえた政策を前に進めてまいります。(石川県学校栄養士会顧問)



改革へ前進 学校プール授業！

金沢市でも 民間施設活用がスタート

学校での水泳授業は、水難事故から子どもたちの命を守るために欠かせない教育。一方で、学校プールは利用期間が限られ、維持管理費や老朽化、教員負担など多くの負担を抱えています。私はこれまで、民間スイミング施設活用の必要性を長年訴えてまいりました。**天候に左右されず、専門的で質の高い指導が受けられるほか、学校現場の負担軽減にも繋がります。**金沢市では、今年度からモデル事業として、市内2校で民間施設を活用したプール授業が始まります。子どもたちの安全確保と教育の質向上につながる新たな一歩として、今後も教育環境の充実に全力で取り組んでいきます。(石川県水泳協会副会長)



知事の基本的な政治姿勢について

県民が期待するのは、県政運営の変化そのもの！
異なる意見にも耳を傾けながら、しっかりと民意を県政運営に反映していくべき。
知事 支援とは関係なく、いろんな方の意見を聞きながら、真摯に対応してきたつもりだ。県議会との関係構築について、どう考えているのか。
知事 執行部と議会は車の両輪、議員の皆さんには誠心誠意対応し、密に連携を図りたい。前任者の何を引き継いで、何を变えるのか。
知事 行政は継続性が大切。骨格予算を大切にしながら現場で意見を聞き政策を進めたい。

選挙中の「知事に国とのパイプは必要ない」との発言の真意は、何か。

知事 必要ではないと言ったわけではなく、**「義理的には国会議員の仕事」という意味だ。**

選挙公約に対する知事の責任は。

知事 達成状況を数字で表すことはしないが、進捗状況はしっかりと県民に報告したい。

「山野県政らしさ」とは一体どこにあるのか。

知事 先を見据えて取り組むが、後から山野カラーと評価していただければありがたい。

北陸新幹線の大阪への延伸について

知事 自ら強いリーダーシップで行動せよ！ルート決定の行方は依然不透明。万二の場合、強い姿勢で対応すべき。
知事 今国会中にはルートが確定すると国会議員から聞いており、期待している。

石川県だけが米原ルートを主張することは、全線開業実現の機運や沿線自治体との連携を損なう懸念はないのか。
知事 沿線の各県知事とは連携の再確認を行っており、しっかりと取り組んでいきたい。

令和7年 第4回当初定例議会

調理師のみなさんと連携しながら、石川の発信を！

高市新総理の基本方針への評価は

新総理の打ち出した外交・内政の基本方針について、県政との関わりという視点からどのように評価し期待して能登の復興に何を求めるのか。
知事 地方に手厚く補正予算を策定し、編成されたことは大きく評価。人的支援、液状化対策、生業の再建など被災地への継続的支援に期待。県から地方の声を国の政策に反映させようという働きかけが重要

調理師の活躍について

石川県として調理師をどう評価しているのか。
知事 健康寿命の延伸、生活習慣病の発症予防、食品の安全性確保など健康づくりの推進を担ってもらっている。後継者の育成支援、学校での食文化教育に力を入れるべき。

加賀料理の魅力県内外に伝える努力を

国の無形文化財に登録される見込みの「加賀料理」の魅力発信を。
知事 クルーズ客向けに石川の魅力を発信する取り組みを展開したい。

学校教育の中でどのように取り組むのか

知事 金沢市と連携して、来年1月に大友楼の料理長を市内の小中学校に招き、加賀料理の魅力を伝える機会を設ける。本県の優れた料理人、杜氏から人間国宝の輩出に努力せよ。

少子化対策を積極的に進めよ

子育て対策には官民を問わず、孫休職制度の推進、定着化を図るべき。
知事 アンケートでは導入を希望する声が多かった。県庁での来年四月からの導入に向けて鋭意検討を進める。

令和8年 石川県議会6月定例会 予算委員会質問 令和8年6月11日

山野新知事就任後、初の県議会の質問戦であったが、ほとんどの案件で「これから関係者の意見を聞く」など公約から一転、今更と思える発言が目立ち、県議の間では落胆の声も聞かれた。多くの公約実現に向けて、今後はスピード感が望まれる。

心身障害者医療費助成制度について

精神障害者2級への医療費拡大は公約、今さら時間をかける必要はないはずだ！
精神障害者保健手帳2級所持者への医療費拡大について、具体的に検討を進めよ。
知事 現時点では判断できない。まずは市町と慎重に議論を重ねていきたい。

旧都ホテル跡地の再開発について

旧都ホテルの再開発では県が主体的立場で積極的に進めるべき！
提案説明にはなかったが、現在も再開発が進まないことをどう考えているのか。
知事 強い危機感を持っている。百年の計にかかわることであり、県も努力したい。

消防学校を核とした総合的防災拠点について

災害が頻発する石川県における防災力の強化は待たない！
消防団員の処遇改善や装備の充実など、県が支援し、担い手確保に繋げるべき。
知事 消防団と有識者を交えた検討会を設置。団員確保、負担軽減など具体的な対応について議論している。

消防学校を核とした総合的防災拠点について

災害が頻発する石川県における防災力の強化は待たない！
消防団員の処遇改善や装備の充実など、県が支援し、担い手確保に繋げるべき。
知事 消防団と有識者を交えた検討会を設置。団員確保、負担軽減など具体的な対応について議論している。

整備候補地の検討では、二日市町の県有地が最も有力との認識に変わりはないか。

知事 なんといっても地元理解が必要。現在、二日市町用地以外の有力候補地はない。

子供の貧困対策について

経済的に厳しい家庭では保育、教育、習い事の機会が限られている。
知事 市町や学校、保健福祉、教育委員会など関係機関を県が束ねて主導したい。

クマ対策について

共存を見据えた中長期的対策は
知事 クマの生態や被害防止対策などの普及啓発に取り組むながら、個体数の適正管理と人身被害の防止を図る。県内にも自主研修ができる射撃場を整備すべきでないか。

警察官によるクマ駆除について

警察官のライフル銃を用いたクマ駆除の具体的な方針は。
警察本部長 地域住民の安全確保を最優先とした対応を行っていく。

金沢競馬の競走馬の避難計画策定状況は

8月の大雨で大規模浸水に遭ったことを教訓にしなければならぬ。
知事 集団避難は現実的でない。競走馬の避難を含めた全国初の計画で、災害時の競馬主催者と関係者の役割分担や避難先、運送事業者のリスト化を盛り込みたい。馬主や調教師と安全確保については事前協議を行う。

地方競馬重賞201勝の新記録を達成した吉原寛人騎手を顕彰せよ

知事 7月に競馬事業局長表彰を行ったが、今更にも勝利の積み重ねを期待して、地方競馬トップの吉原騎手を顕彰の検討を行いたい。他場に負けないように競馬場の整備をもっと進めるべきだ。